レッスン：SPA 96

テーマ：元型の構造

SPA96/KE02/4/11/01

私の姉妹・兄弟たちよ、

スピリット、光、火の子供達よ。私たちはいつも主、絶対、主の聖性に抱かれています。

　　前のレッスンでは創造の元型の重要性、そして他の全てのシンボルとの関係について話しました。また創造界の全ての法則、様々なサイクルの中にある様々なシンボルは皆この元型のなかにあることを話しました。

　　この元型は4つの部分に分けることができます。実際、現在のパーソナリティーはこの生命の木の3つの部分にだけワークする必要があります。そしてそれら3つの部分にはセンターがあり、それは現在のパーソナリティーを構成しているセンターと一致し、また肉体のよい健康を示すセンターと一致します。

　つまり、太陽神軽叢のセンターがあり、このセンターはこの元型においては下向きの大きな三角形のセンターと一致します。ホワイトブルーの三角形です。

　このポジションにはホワイトブルーの色の円とは別に他の2つのシンボルがあります。この円のなかには五芒星のシンボルがあり、それは真っ白に輝いています。もう一つのシンボルは14芒星であり、それは円を包んでいます。14芒星は銀色をしています。つまり、円は14芒星のなかにあり、円の円周は14芒星の内側のポイントに触れています。

　2番目のセンターはハートのセンターで、それはホワイトピンクで、大きさは前（＊ホワイトブルーの円）と同じでテニスボールぐらいのサイズです。この円のなかには六芒星があり、それは金色で、円周の色も同じように金色です。

　　3番目のセンターは頭のセンターです。このセンターは純粋な金色の小さな円です。この円のなかには小さな金色の三角形があり、その三角形のラインは銀色です。これらが現在のパーソナリティー、また肉体を使用している現在のパーソナリティーを構成しているセンターです。

　　ですから、これらが肉体の4つのセンターのうちの3つのセンターです。もう一つのセンターは中央の柱のクンダリーニの位置にありますが、それについてはあまり話していません。なぜなら、現在のパーソナリティーはそれに触れるべきではないからです。

　　さて、肉体が存在し、現実に実存するのは、それがこの元型に基づいて築かれているからです。実際、この肉体を支えているのはこの元型です。

　さらに他に6つのセンターがあります、中央の柱の両側に３つずつあり、それらのセンターの色は白です。

　　さてこの元型が私たちの肉体を支えていると言う場合、頭のセンターを含んでいる大きな三角形があります。その三角形の色は金色です。この三角形は元型における上部の3つのセンターから成っています；つまり頭上のセンター、そして中央の柱の両側にある2つのセンターで、それらは肩より少し上にあります。この三角形を描いている線は銀色で、大きな三角形自体は金色です。ですから大きな金色の三角形があります；金色の円があり、その円のなかに小さな金色の三角形があります。この円の周囲は銀色のラインになっています。そして小さな金色の三角形についても同じで銀色のラインで型取られています。

　　さて、その三角形から下に、中央の柱の両側にあるセンターから下に線を描くと、つまり他の2つのセンターまで銀色の線を描くと、両側に伸びている水平の線と交わると、上から見て最初の長方形ができます。この長方形にはセンターはありません。

　この長方形の色はいかなる人間でもアプローチできないような色です。様々な色がものすごいスピードで動いているので、それは何色だと特定できません。無数の様々な色がものすごいスピードで動いています。この長方形を肉体の解剖図的に見ると、それは肩の上から両側の肺にかけての部分に相当します。

　さて同じように中央の柱の両側にある他のセンターに向けて垂直に、そして水平に線を描くと、2番目の長方形ができます。この長方形の色はホワイトピンクで、そこにあるセンターの色もピンクですが、そのピンクは長方形全体のピンクとは違います。そしてそのピンクのセンターの周囲は金色の輪になっています。

　肉体的にみると、この長方形は肺から始まり、そのセンターは心臓であり、他の2つのセンターは左が脾臓、そして右が肝臓です。

　さて、この肝臓と脾臓から、つまり中央の柱の左右両側にある最後の2つのセンターから線を描くと、肉体上のクンダリーニに相当する位置へと線を描くと、現在のパーソナリティーに属する三角形ができます。

　この三角形の中央には太陽神経叢があり、色はホワイトブルーです。円は14芒星の中にあり、円のなかには五芒星があります。実際に肉体はこの元型によって存在しているのです。

　現在のパーソナリティーの諸体は調和的な状態で元型どおりになっているでしょうか？答えはノーです。なぜならそれらの体は不定形になっているからです；それらはこの元型どおりに調和的になっていません；なぜなら人間のイデアのフォームどおりの形になっていないからです。その理由は、その元型がそのフォームをもたらしていないからです。

　不定形の体を再形成しなければならないと言う時、実際何をするのでしょうか？私たちはこの元型のハートを活性化する必要があるのです。私たちは現在のパーソナリティーを構成している諸センターを活性化する必要があります…テクニカルな仕方で行うのではありません。もしそうすると影の方にエネルギーを与えてしまいます。影の方にフォーカスするようになってしまいます。

　　ですから、サイコノエティカル体に適切な形を与える諸センターを活性化する必要があり、その時初めてLifeの本質がサイコノエティカル体を通じて表現されるようになるのです。

　しかし、前に述べたように、完全に再形成された体はこれらのバイブレーション（＊この物質界の意味）には留まらないでしょう。そのような体はスーパーサブスタンスの体です。超物質とサブスタンスはそのような波動には耐えられません。

　　近い将来、部屋の中でそれらのエクササイズを組み合わせます。潜在的能力のサイクルから提供される様々な助け、および創造界の元型を使ったエクササイズです…将来最も助けになるものを提供することにフォーカスするために。常に私たちは今いる地点よりもずっと先のことにフォーカスしています。

Q：もし私たちが太陽神経叢のセンターにおいて視覚化するなら、クンダリーニがあるのでその三角形全体を視覚化するのは避けるべきでしょうか？

K：その三角形全体を視覚化すべきです。しかし下向きの三角形の頂点にはフォーカスしません。ピラミッドを見ますが、生命の木の一番下のポジションにはフォーカスしません。そのポジションから逆さまになった生命の木と共に影が始まるのです。それについて考えてみなさい。もし逆さまになった生命の木においては、頭が下向きになります。

　頭の上のセンターの色は非常に光り輝いているので、実際五感ではそれを見ることはできません。あまりに輝いているので目で見ることはできません。そして色のベースになっているのは金色ですが見ることをできません。勿論、それはこのステート（＊この物質界）のためのものではありません。

Q：エクササイズでは、不定形で、あるべき場所に置かれていないセンターを視覚化するのですか？

K:肉体上にあるセンターにフォーカスします。他の諸体を維持している元型については述べませんでした。他の諸体とは現在のパーソナリティーであり、それらはこの元型と調和していません。それゆえにそれらのセンターがハートのセンターに集まっているのです。しかし、肉体が存在し、この次元に実在しているのはこの元型によります。

　さて、現在のパーソナリティーの他のセンターを助けるそれらのセンターについてワークします。それによって徐々に少しづつ成長し、活性化されます、つまり不定形の諸体が再形成されていきます。

　探求者として私たちが行うのは気づきを高めること、それだけです。人々が「私のセンターが活性化した」などと言うのを聞いたことがあるかもしれませんが、本当に活性化したのでしょうか？答えはノーです。

　活性化したのは現在のパーソナリティーをエレメンタルとつないでいる影のセンターです。私たちにとって、真剣な探求者にとって、Lifeからより多くを表現したいと望む私たちにとって、諸センターを活性化するということ、それは気づきを高めることであり、それは現在のパーソナリティーの不定形な諸体を再形成することであり、それは全てをコントロールできる状態にあることを意味します。

　そのとき、現在のパーソナリティーは「私はどうしたらよいかわからない」などとは言わないでしょう。ですからテクニカルな手段は忘れなさい。あなた方に与えられるもの、それはテクニカルな手段ではなく、いかなる意味でもマジックではありません

Q：私の理解が正しければ、肉体上にはそれらのセンターが正しい場所にあり、それらは調和ではなく、バランスの状態にあります。しかし、他の諸体においては、センターは全てハートにあるということですな。

K：肉体には元型があります。もし肉体に元型がなければ、今のような形をしていません。形が存在し、この次元で実在するためには元型が必要です。さて、他の諸体に関しては、元型は調和のステートにはなっていません。さて肉体にあるこの調和、それは他の諸体のステートによって影響を受けるのでしょうか？答えはイエスです。それゆえにその結果が肉体に現れ、病気その他の症状がでるのです。

　それらのセンターは肉体の臓器と一致しますが、しかし解剖学的には正確には一致していません。例えば、肺が存在し、実在するためには、それはハートがあるからであり、肝臓、脾臓に関しても同じです。

　元型は上にあり、それは法則です；それは実在の次元を超えたものです。例えば、太陽神軽叢は腹部にあります。そこにある唯一の臓器は腸です。それらは何をしているのでしょうか？肉体に関してはそれらは実際に脳なのです。肉体において最も重要な部分、それは太陽神経叢です、肉体の健康に関して言えば。肉体はそれ自体では何も現していません、肉体は存在し、実在しているものであり、誰かがその肉体を使用しているのです。

Q：あなたは肉体にとって太陽神経叢のセンターは重要であると言います。太陽神経叢で心臓で感じるようなパルスを感じるのですが、それは単なるイマジネーションでしょうか？

Page4

K：勿論身体のあらゆる部位で聞くことができる心臓のパルス（＊脈拍）以外にも、パルスはあります。それはエーテル活力の流れだからです。もしこの流れを制限すると、パーソナリティーですら適切に機能できなくなります。バッテリーとしての脳はそこを通過するものに対処できなくなります。そして太陽神軽叢は腸内細菌叢（＊腸内にすむ微生物集合体）のなかにいる寄生虫にすら影響されやすくなってしまうでしょう。それは痛みを感じる最初のセンターであり、すぐに脳に影響を与えます。いいですか、腸には物質的な状態ではなく、医師ですら通常の方法では検知することができない虫もいます。それらがエネルギーつまり活力の流れを制限してしまいます。新陳代謝の働き、食べたものをエネルギーに変える働きが邪魔されます。

レッスン96エクササイズ１

　目を閉じて静かに座り、心を騒がせるものすべてを解き放ちます…真っ白な自分を見て、自分の形の境界を感じます…立っている自分を見ます…あなたの肉体が存在し、実在できるように支えている「創造の元型」のフォームを形成する全てのセンターを活性化します…

　中央の柱にはあなたが知っている3つのセンターがあります…太陽神経叢、ハート、そして頭のセンターです…そして、さらに6つのセンターがあります…中央の柱の両側に３つづつあります…そして私たちが触れない2つのセンター、クンダリーニおよび頭の上にあるセンターがあります…

　私達が前に描写したようにそれらのセンターを見てください…太陽神経叢はホワイトブルーで、その中には純白の五芒星があります…また銀色の14芒星があります…そしてそれらのセンターをつなぎ、元型のいろいろな部分をつないでいる銀色のラインがあります…

　ハートのセンターがあり、それはホワイトピンクの円になっていて、六芒星は金色です。円の周囲は金色に縁取られています…そして長方形もホワイトピンクです…

　もう一つの長方形があり（＊前の長方形の上に）そこでは無数の色が非常に速いスピードで動きまわっています、実際無数のいろいろな色の稲妻がうごめいているかのようです…

　その上の三角形は頭のセンターで、そのセンターは金色で、その周囲は銀色に縁取られ、そのセンターのなかには銀色に縁取られた小さな三角形があります…

これら全てのセンター、および元型の様々な部分を分けている全てのラインを見ます。4つの部分があります…一番上と一番下にある２つの大きな三角形、そしてそれらの間には2つの長方形があります。それらをあなたの肉体上に見ます；内臓器官がそれらの部分に正確にマッチしなくても構いません…

　この元型が良い調和にあることを願い、あなたの肉体の調和に影響を与えている諸体の調和、つまり現在のパーソナリティーの調和をも願います…現在のパーソナリティーが健康であることを願います…諸センターが肉体のセンターと完全にマッチすることを願います…

　アガピおよび最愛のお方の祝福があなたと共に、そしてあなたの家庭、あなたが愛する人々、そして世界全体にありますように。

EREVNA SPA96/KE02/4/11/01